
第48期 第1四半期 決算説明資料

FUKUI COMPUTER GROUP

FY2026-1Q

売上高

4,084百万円
YoY Growth + 3.3%

営業利益

1,707百万円
YoY Growth + 1.8%

ARR

2,376百万円
YoY Growth + 12.5%

ARPA

6.5万円 (1Q)
YoY Growth + 12.0 %
25.3万円 (2025.2Q~2026.1Q)
YoY Growth + 6.5 % ※

継続取引企業社数

33,768社
YoY Growth + 0.0% ※

Churn Rate

5.3%
FY2025 5.3% ※

※比較対象を直前決算期へと変更しております

(単位:百万円)

	FY2026 (1Q実績)	FY2025 (1Q実績)	増減率	FY2026 (通期予想)	予算比
売上高	4,084	3,955	+ 3.3%	16,643	24.5%
営業利益	1,707	1,677	+ 1.8%	6,895	24.8%
経常利益	1,764	1,712	+ 3.1%	7,095	24.9%
四半期純利益	1,199	1,147	+ 4.5%	4,539	26.4%
ROE	—	—	—	14.4%	—
ROS	41.8%	42.4%	—	41.4%	—

- ✓ 前年同期比増収増益
- ✓ 第1四半期時点の売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益の過去最高を更新

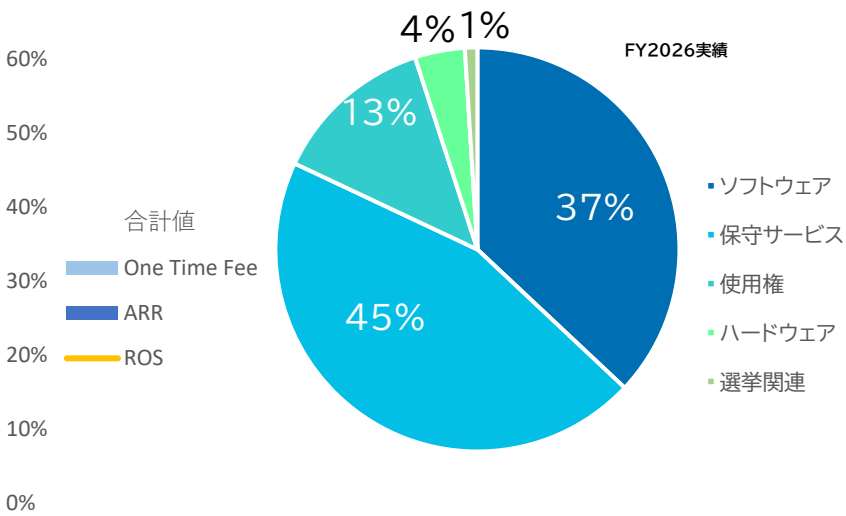
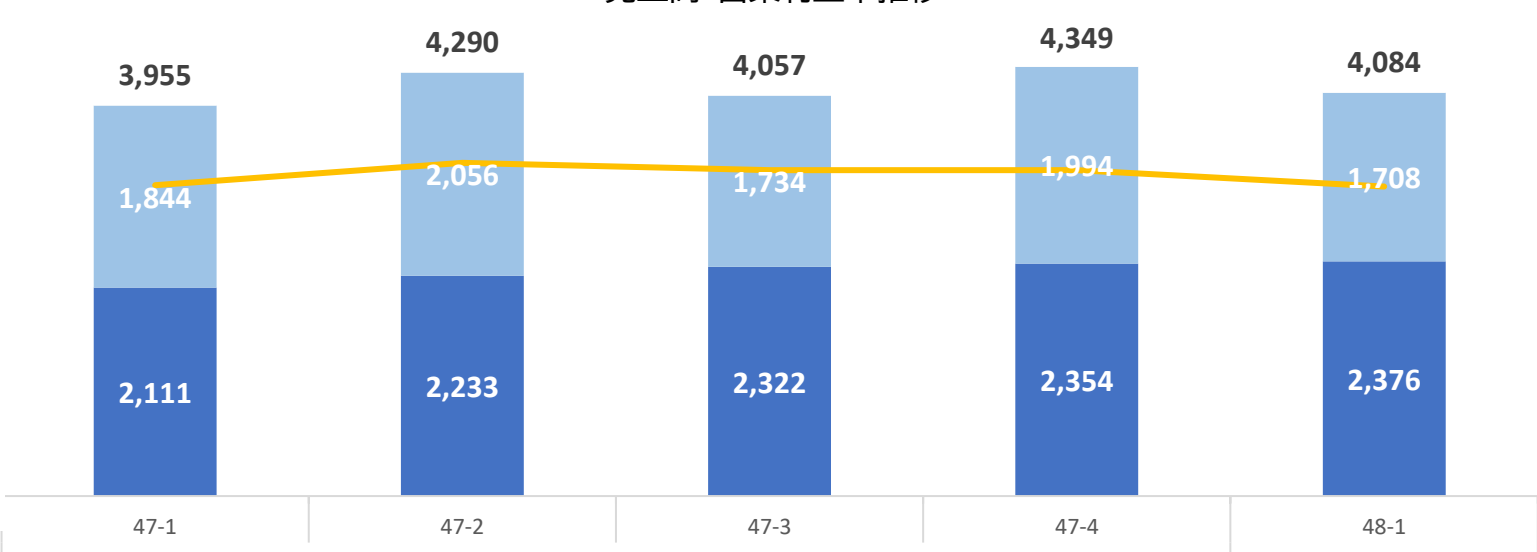
四半期ごとの推移

(単位:百万円)

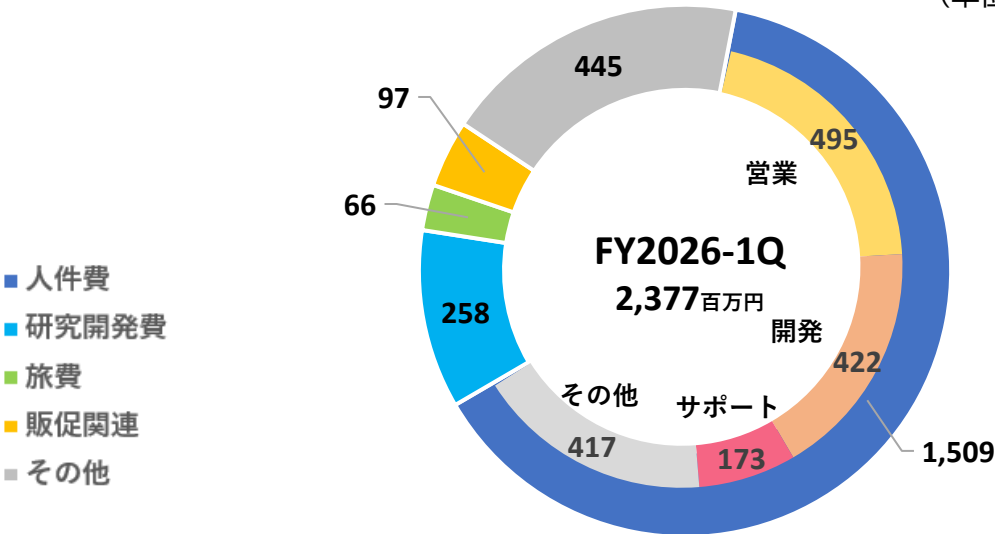
	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	3,955	4,290	4,057	4,349	16,653	4,084	—	—	—	4,084	+ 3.3%
└ ARR	2,111	2,233	2,322	2,354	9,022	2,376	—	—	—	2,376	+ 12.5%
営業利益	1,677	2,060	1,722	1,803	7,263	1,707	—	—	—	1,707	+ 1.8%
経常利益	1,712	2,117	1,772	1,881	7,483	1,764	—	—	—	1,764	+ 3.1%
四半期純利益	1,147	594	1,308	1,262	4,313	1,199	—	—	—	1,199	+ 4.5%

売上高・営業利益率推移

(単位:百万円)

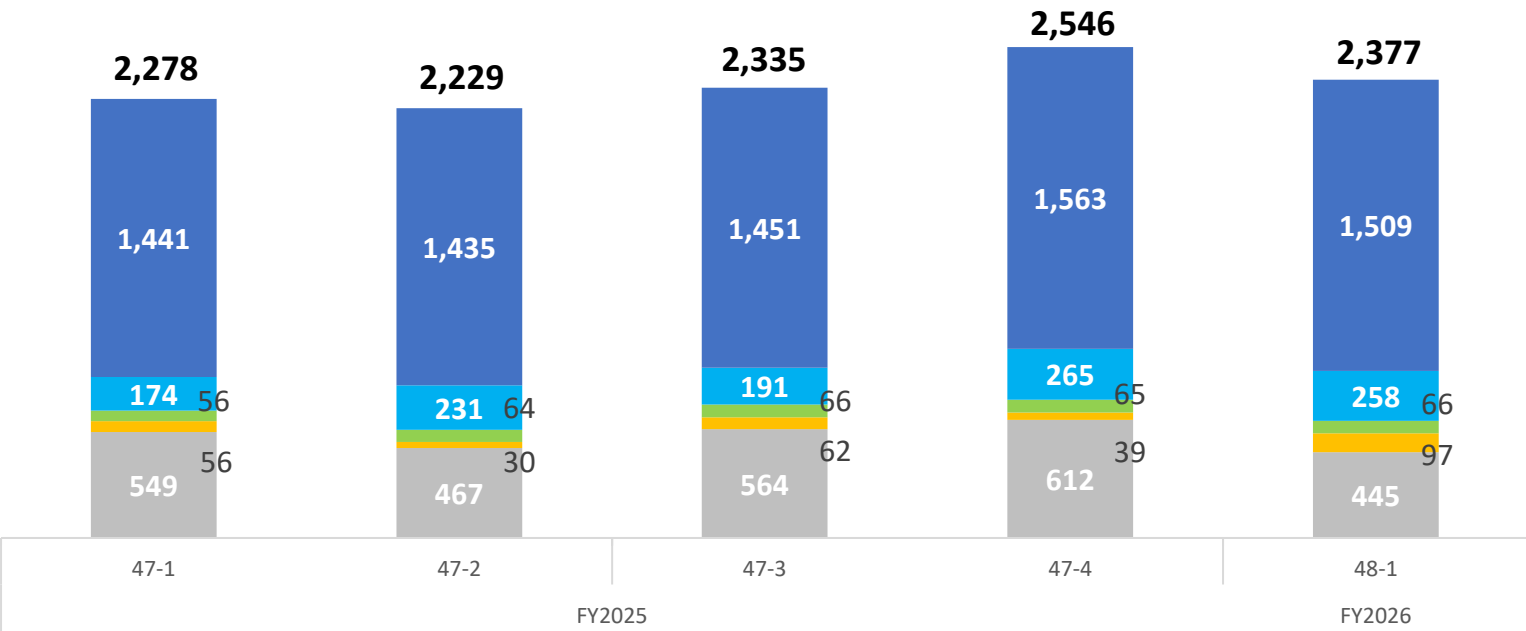


(単位:百万円)



- 人件費
- 研究開発費
- 旅費
- 販促関連
- その他

(単位:百万円)

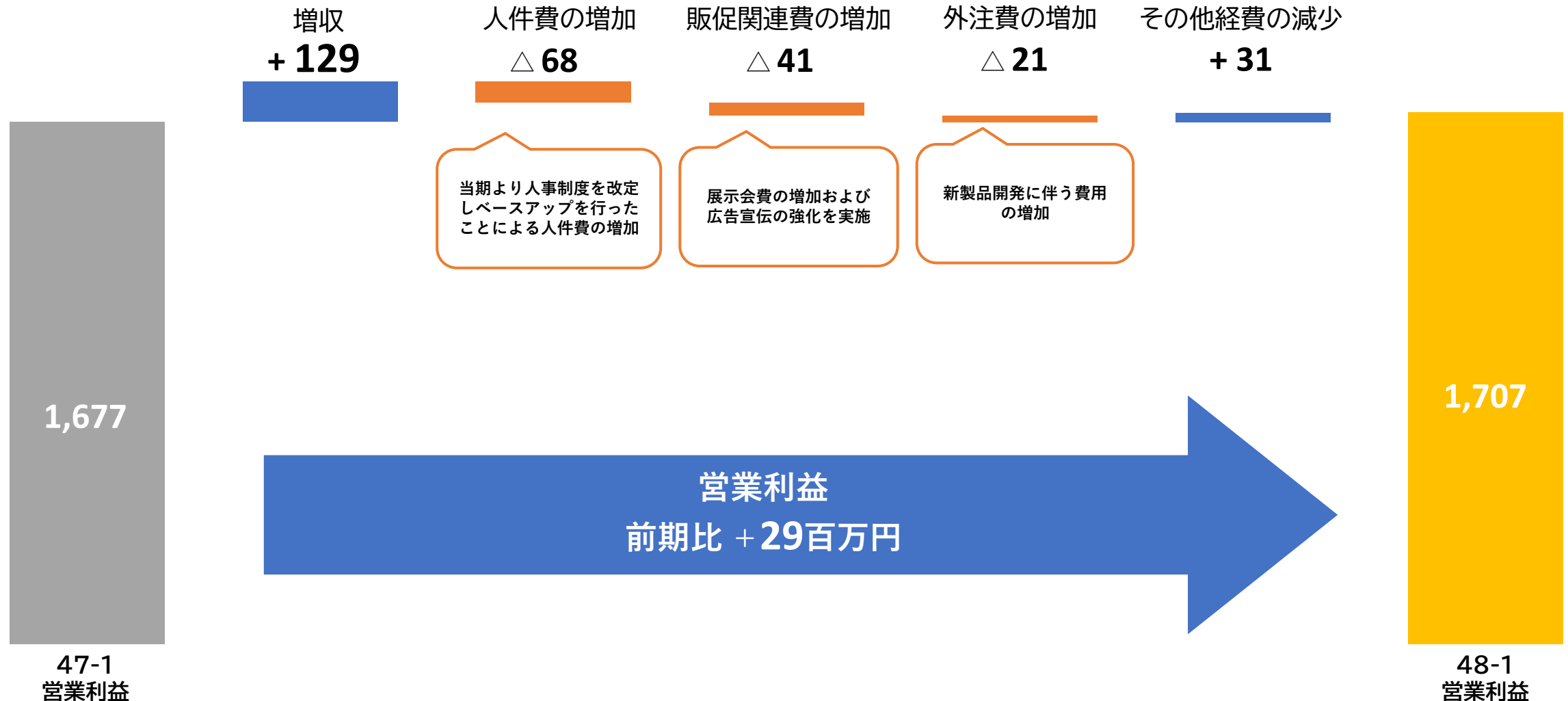


- ✓ 人件費が約6割を占めております。社員が安心して長く働ける環境づくりを目指し、建設業全体の生産性向上に寄与する製品の提供に努めてまいります。
- ✓ 「その他」の主な内容は、支払手数料、外注加工費、地代家賃・賃借料、商品売上原価、減価償却費、ロイヤリティ等です。

営業利益の増減分析

経費は増加するも、増収により営業利益は前期比+29百万円

(単位:百万円)



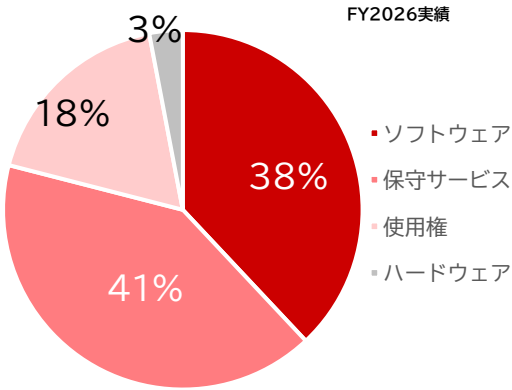
セグメント情報（建築システム事業）

- 住宅建材事業では、建築基準法改正への対応や、属人化解消を目的とした業務品質の均一化と業務効率化の需要が増加し、大手・中堅顧客を中心にライセンスの増設が進展
- クラウドサービス「ARCHITREND ONE」のセット提案によるクロスセル推進が寄与し、製品売上並びにARR、ARPAが堅調に推移
- BIM事業では、2026年4月より開始されたBIM図面審査をはじめとする市場環境の変化を背景に、大手建設会社向けの新規導入および既存顧客への増設が進み、ソフトウェア売上が大きく伸長

■四半期ごとの業績推移

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,956	1,945	2,127	2,002	8,032	2,051	—	—	—	2,051	+ 4.9%
└ARR	1,073	1,132	1,178	1,194	4,579	1,210	—	—	—	1,210	+ 12.7%
└保守	744	780	815	868	3,208	832	—	—	—	832	+ 11.9%
└使用権	329	352	363	325	1,370	377	—	—	—	377	+ 14.5%
営業利益	785	742	927	726	3,181	798	—	—	—	798	+ 1.7%

(単位:百万円)



Churn Rate

6.1%

FY2025-1Q 6.2%

サブセグメント情報（建築システム事業）

（単位：百万円）

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
住宅事業	1,446	1,368	1,521	1,367	5,704	1,446	—	—	—	1,446	△ 0.0%
建材事業	237	254	262	271	1,025	260	—	—	—	260	+ 9.9%
BIM事業	229	280	300	309	1,119	297	—	—	—	297	+ 29.6%
その他	42	42	44	54	183	46	—	—	—	46	+ 9.9%
建築システム事業一計	1,956	1,945	2,127	2,002	8,032	2,051	—	—	—	2,051	+ 4.9%

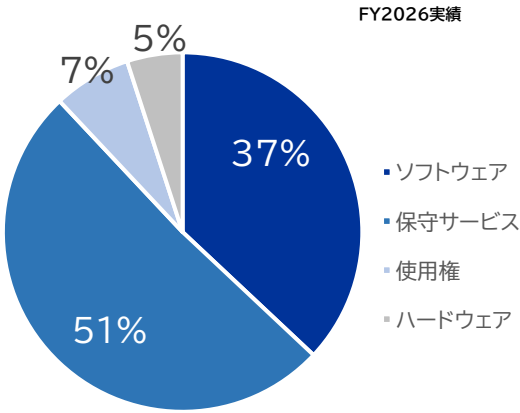
セグメント情報（測量土木システム事業）

- ・ i-ConstructionやBIM/CIMの普及を背景に、現場支援アプリケーションサービス需要の拡大およびAR技術への対応強化により測量・土木の両分野で契約社数は前年を上回り、ARRも堅調に推移
- ・ 測量事業において、前年度に計上した学校および大手ユーザーによる一過性大型案件の反動によりソフトウェア売上が減少

■ 四半期ごとの業績推移

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,947	2,073	1,885	1,955	7,861	1,986	—	—	—	1,986	+ 2.0%
└ARR	1,037	1,100	1,144	1,160	4,443	1,166	—	—	—	1,166	+ 12.4%
└保守	914	964	1,001	1,013	3,893	1,014	—	—	—	1,014	+ 11.0%
└使用権	123	135	142	147	549	151	—	—	—	151	+ 23.0%
営業利益	868	1,068	879	874	3,691	866	—	—	—	866	△ 0.3%

(単位:百万円)



Churn Rate

4.6%

FY2025-1Q 4.7%

サブセグメント情報（測量土木システム事業）

（単位：百万円）

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
測量事業	1,077	1,154	1,043	1,055	4,331	1,064	—	—	—	—	△ 1.2%
土木事業	816	870	812	870	3,371	866	—	—	—	—	+ 6.0%
その他	52	47	28	28	158	55	—	—	—	—	+ 5.7%
測量土木システム事業一計	1,947	2,073	1,885	1,955	7,861	1,986	—	—	—	—	+ 2.0%

ITソリューション事業

- ・ 大型国政選挙がなく、小規模選挙関連案件も減少したことで、前年同期比で減収減益

■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	52	271	44	391	759	47	—	—	—	47	△ 9.5%
営業利益	8	222	6	343	580	1	—	—	—	1	△ 78.4%

投資事業

- ・ 2023年6月に投資ファンドを設立
- ・ 営業損失は、運営経費による0百万円(前年同期も運営経費による営業損失0百万円)

■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2025 実績					FY2026 実績					累計期間YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益	△ 0	△ 0	△ 0	△ 2	△ 4	△ 0	—	—	—	△ 0	—

(単位:百万円)

	FY2025 (前期)	FY2026 (当期予想)	増減率 (実績比)	中期経営計画 FY2026
売上高	16,653	16,643	△ 0.1%	16,000
営業利益	7,263	6,895	△ 5.1%	6,800
経常利益	7,483	7,095	△ 5.2%	—
当期純利益	4,313	4,539	+ 5.2%	—
1株当たり当期純利益	208円63銭	219円54銭	—	—
1株当たり配当金	73円	77円	—	—
ROE	15.1%	14.4%	—	—

グループ方針

売上高16,643百万円、営業利益6,895百万円、経常利益7,095百万円、当期純利益4,539百万円を見込んでおり、中期経営計画で掲げている目標数値を上回る着地予想となっております。当社グループでは、建築・測量土木分野における設計業務やデータ活用の高度化に向け、AI技術を活用した製品・サービスの開発を推進するとともに、中長期的な競争力強化を目的とした研究開発投資を継続しております。

建築システム事業

住宅事業では、住宅業界の環境変化を的確に捉え、付加価値の高いサービス提供を通じたビジネス領域の拡大を目指してまいります。また、BIM事業では、BIM確認申請制度の開始を契機として導入促進によるシェア拡大を進めるとともに、AI・クラウド技術を活用したサービス強化によりARRの成長を実現し、ストックビジネスの拡大にも取り組んでまいります。

測量土木システム事業

国土交通省が推進する「i-Construction 2.0」やBIM/CIM原則適用を成長機会と捉え、「3D×デジタルツイン×AI」を核として新たな価値と事業を創出しながら、測量事業及び土木事業における建設業の生産性向上に寄与するソリューション開発および既存ソフトウェアの機能高度化を推進し、ARRおよび継続取引社数の拡大を目指してまいります。

ITソリューション事業

出口調査システムにかかわる売上を見込んでおります。

弊社集計基準は下記の通りです。

継続取引企業社数	前期6月末より継続して取引のある企業社数(2026/6月末時点)
ARR	ストック売上(使用権、保守サービス売上)における定期収益(2026/4月～6月)
ARPA	上段:ARRを6月末時点の契約企業社数で割り返し算出 下段:ARR(2025/7月～2026/6月)を6月末時点の契約企業社数で割り返し算出
Churn Rate	ストック売上における継続企業社数で算出
One Time Fee	一時点で収益を認識する売上
ROS	営業利益率

■ 本資料について

- 本資料の作成にあたっては、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、その完全性、正確性を保証するものではありません。
- 本資料に記載された情報の利用により生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料には、当社の将来の見通しに関する記述が含まれておりますが、これらは本資料作成日現在において入手可能な情報および当社の判断に基づくものであり、実際の業績や成果は、経済・社会情勢や事業環境の変化等により、記載内容と大きく異なる可能性があります。
- 本資料に記載された内容は、予告なしに変更される場合があります。

